

# R5 年度

## 1 目指す「児童・生徒像」の設定

(美野里中学校区)

### (1) 目指す児童・生徒像

### (2) 目指す児童・生徒像を達成するための取組

「自らきたえる  
児童・生徒」



- ①運動を楽しみ進んで体力づくりをする力の育成<保健体育>
  - ・体力テストでの現状をつかみ、サーキットトレーニング等の活動の充実
  - ・記録の伸びを実感できる掲示物等の活用
  - ・体力の弱い部分の改善に向けた運動等の情報交換 数値目標：体力テストA+Bの割合を前年度比+3%  
体力テストD+Eの割合を前年度比-3%
- ②健康に関心を持ち、正しい生活習慣を身に付ける健康教育・食育<保健・食育>
  - ・生活習慣アンケートに共通項目（朝食を食べているか等）を設定し、美野里地区児童生徒の実態を把握
  - ・中学校区で統一した食育の授業を実施を通した、自分の食生活について考えるきっかけづくり  
数値目標：朝食摂取率平日90%以上
- ③自分の命の大切さを理解し、命を守るための判断力・行動力を育む安全教育<安全教育>
  - ・中学校委員会による、自転車の乗り方、歩行の仕方、不審者対応等の啓発資料の作成と小学校への提供
  - ・道徳の授業、講話等で命について考える機会の充実
  - ・社会科、総合的な学習の時間と連携した予想できない災害について知り、考える時間の設定
  - ・安全教育の計画の情報共有と9年間を見通して各校の状況に合わせた講師講話の共通化

「伸びやかな心をもつ  
児童・生徒」



- ①小中学校間の生徒指導に関する情報共有<生徒指導>
    - ・学校見学会を通した学校文化の確認
    - ・中学生による母校での挨拶運動
  - ②小中間の特別活動における交流<特別活動>
    - ・小学校時に行う部活動見学
    - ・学校訪問やオンラインを活用した小中交流
  - ③いじめの未然防止・早期発見
    - ・生活アンケートの実施とその結果を活用した教育相談の実施、SCやSSWとの連携
    - ・QUテストの活用と分析結果をもとにした配慮の必要な生徒へのアプローチ
- 数値目標： $\frac{\text{解消数}}{\text{認知件数}} \rightarrow 100\%$

「理想の学びを求める  
児童・生徒」



- ①学びの芽生えを育み、主体的な学びにつなげる教育
    - ・小小間で児童のつまずきを共有し、中学校での学びの土台となる基礎・基本の定着を図るための学習の充実（9年間を見通した基礎・基本の定着）
    - ・相互授業参観による学習スタイルの共有や教員のスキルアップ
    - ・ICTを活用した教員の情報交換の場の設定
    - ・家庭学習の充実
  - ②学校間をつなぐ交流学習の促進
    - ・小小、小中を接続した遠隔授業の実施
    - ・職場体験学習などを通して、児童・生徒が共に学習する機会の設定
- 数値目標：各学年の目標学習時間の達成率 前年度比+10%  
(小美玉市家庭学習のすすめ)